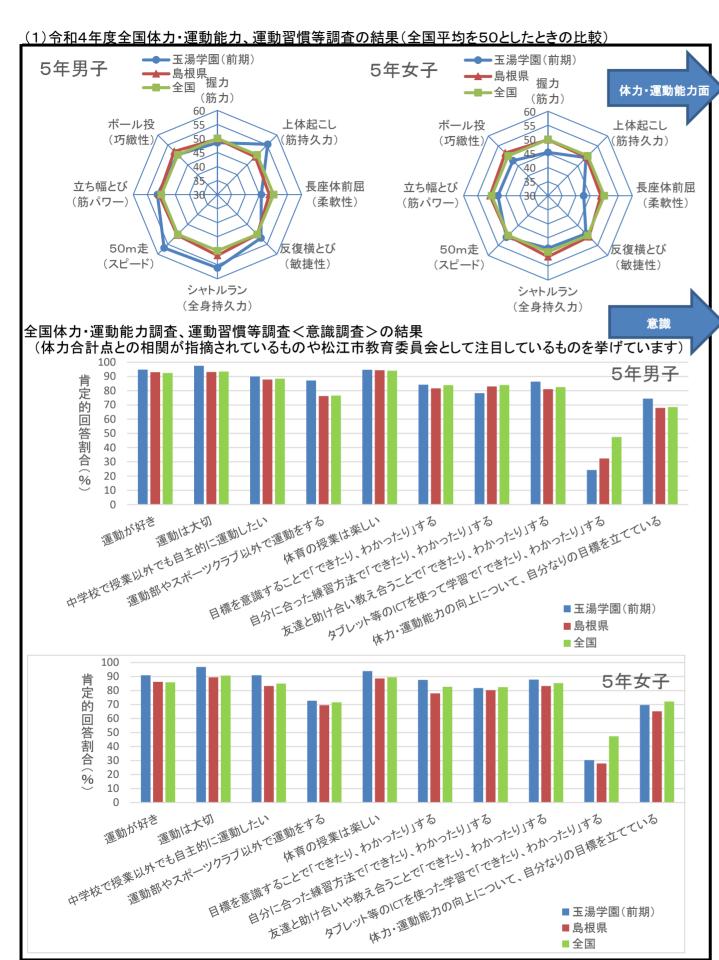
## 令和4年度 体力・運動能力調査結果及び分析・対策

## 松江市立義務教育学校玉湯学園(前期課程)



(2)調査結果の分析

①体力•運動能力面	全国(偏差値)との比較

>		握力 (筋力)	上体起こし (筋持久力)	長座体前屈 (柔軟性)	反復横とび (敏捷性)	シャトルラン (全身持久力)	50m走 (スピード)	立ち幅とび (筋パワー)	ボール投 (巧緻性)
	男子	-1.5	5.3	-4.4	1.9	6.1	6.9	1.4	0.1
	女子	-4.6	-0.9	-7.3	-0.9	-1.3	0.9	-2.2	-2.4
				【-5p以上】	[-5~-2p]	[-2~0p]	[0~2p]	[2~5p]	【5p以上】
				弱み					強み

②意識面 全国(割合%)との比較

(2)息畝田 王国(割台%)との比較								
	運動が好き	運動は大切	外でも自主的に	運動部やスポーツクラブ以外で運動をする	授業は楽しい	目標を意識する ことでできたりわ かったりする	習方法でできたり	友達と助け合い 教え合いでできた りわかったりする
男子	2.4	4.1	1.6	10.6	0.7	0.3	-5.7	3.9
女子	5.0	6.2	5.9	1.1	4.4	4.9	-0.7	2.5
男子	-23.2	5.9						
女子	-17.1	-2.5	【-7%以上】 弱み ◀	<b>【</b> −7 <b>~</b> −3% <b>】</b>	[-3~0%]	[0~3%]	[3~7%]	【7%以上】 強み
					•			

## (3) <u>令和5年度の方針【学校全体で</u>の取組】

- ①体力向上や体育授業に関する校内研修会等の計画について
- ○「玉湯学園の体育(仮)」について、学園で共通理解できるもの(マネジメントを中心に)を校内の体育部を中心に作成し、年度初めに共有できるようにする。
- 〇小体連陸上競技大会の代替として、校内記録会を実施する。
- ②体育科授業の工夫・改善について
- ○1年生から6年生までの年間指導計画を整理し、どの学年も同系統の学習が同時期に行えるようにする。
- 【○どの学年でも、リズム太鼓を使って指導できるようする。どの学年でも、太鼓のリズムで行動できるよう一貫性をもつ。
- ③体育授業以外の活動の工夫について
- 〇児童会(または生徒会)とうまく連携し、鉄棒運動など体力向上につながる運動(運動遊び)ができるように計画していく。
- 〇校内の体育部を中心に、鉄棒まわりの環境整備(地面を耕す)などを定期的に行う。また、体育の授業で効果的だった教具などは、学年だけでなく、学園全体で共有するようにする。
- ④家庭・地域、近隣の学校・園等との連携、情報発信について
- ○新体力テストの結果を保護者懇談の時間を活用し、情報を共有できるようにする。
- 〇たまゆ幼稚園と連携をとり、校庭や体育館を効果的に使って、低学年との交流などができるように図っていく。